

広報資料
(経済同時)



近畿宝くじに地下鉄・市バス応援キャラクター
の太秦萌が登場!

令和4年12月12日
京都市行財政局
担当財政室
電話:075-222-3290

京都市交通局 地下鉄新型車両図柄の宝くじについて

令和5年1月4日(水)から発売開始する『第2736回近畿宝くじ』の図柄に、京都市交通局の地下鉄新型車両(20系)が起用されますので、お知らせします。

図柄には新型車両(20系)に加え、地下鉄・市バス応援キャラクター太秦萌も登場します。

是非、京都市内の売り場で御購入下さい。

1 第2736回近畿宝くじの概要

○発売期間

令和5年1月4日(水)～令和5年1月24日(火)

○販売地域

近畿地方(三重県除く)の宝くじ売り場

○発売金額

1枚当たり100円

○当せん金・本数

【1等】 1000万円×1本

【2等】 30万円×50本 ほか

○抽選日

令和5年1月27日(金) (当せん金の支払いは2月1日(水)開始)

○発売元

近畿2府4県4市

(京都府市、大阪府市、堺市、兵庫県、神戸市、滋賀県、奈良県、和歌山県)



※上記デザインはイメージです。

2 地下鉄新型車両（20系）について

今回図柄に起用した地下鉄新型車両（20系）は、令和4年10月7日に「2022年度グッドデザイン賞」（公益財団法人日本デザイン振興会主催）を受賞しました（詳細は下記URLをご参照ください）。

なお、本車両については、京都の伝統色や伝統文様、伝統産業を活用し、京都ならではの地下鉄を演出するデザインを採用しています。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000304511.html>

3 本市における宝くじの概要

京都市で販売された宝くじの売上げの一部が京都市の収入となり、市民の身近な暮らしに役立てられます。売上げの減少に伴い、近年、収益金の減少傾向が続いています。

<宝くじ収益金の主な使い道（令和3年度）>

(単位:百万円)

事業名	決算額	構成比	内訳(主なもの)
社会福祉施設運営・整備事業	1,400	49.4	児童館運営
環境保全事業	995	35.1	クリーンセンター等オーバーホール経費
学術施設運営事業	281	9.9	図書館管理運営
スポーツ施設等整備	6	0.2	運動公園整備
芸術・文化振興	7	0.2	(財)地域創造負担金 京都国際舞台芸術祭
その他	148	5.2	森林総合整備等
合計	2,837	100.0	

<収益金の推移>

(単位:百万円)

H28	H29	H30	R元	R2	R3
3,159	2,805	2,772	2,810	2,657	2,837